貴重書
国文
特別図書
1965年度
国文
24L
4 3 173

40. 8. 26
ア306531

高師直全傳

十返舍一九著
歌川國貞画

高武蔵守師直は足利家の執事にして威
ゆく権勢の富貴ふ驕りを鄭白の衣食は飽
を懐き塩谷が妻内侍の美貌を愛ふ
丈を妬く冤屈の難は詐り竟る積悪其身
物語と太平記ふ霊て極悪迷を

英盛画

妙吉侍者
夢相国師之法券
能終志ろは咤祖尼
天の法を仮て萬頭
朱鉢を受て云爽
尸畏神

武将
左兵衛督
直義公帰依しみひ一条堀
とて建屋基せしむ

太平記後雋高師直實傳　小夜依緒言

其比貞和年間四海凡の如く列裂乱逆道廃る武臣大小氏郷弓箭の長者と成て海内衛護の重任を主るといへど高師直師泰兄弟諸士の上に跋扈して已に威権を藏し親疎あるべく神明三宝の宣ハ鑑みも肖き天下災賊の人望系脈をハちゝぶ人を謗る謾言怨に我素の行跡をみゝ〻るべの私より諸人其乱に移る各怨心熾盛ふゝて君臣父子并へぶい人の財を奪有まゝと計るの人心るべ矯餞らぶ者く非をあ〻て理を蔑ふが故に企る所未幾せず偶果敗仍て世をこう国を持者あうといへども真実の義まあうよいうとゝ〻ゝ徇ふに師直兄弟ハ宿因のいさをところあや無に陪〻て門前に車馬ちつうる堂上に賓客群集

諛阿順の音物諸国の名産佳番珎物山のごとく飽こそう師直ふかこうて遥怨深く伯州塩谷判宜の妻に懸相し恋慕のゞくさゞくの術と尽をとゝへども志操逞一ふゝて師直の任せぶ師直いよ〻〻懐念ぶを連まその支判を好て言を構へ無実の罪に討番る者ども数知るく仇に復して汚名を世挙に流をことを仮名手本と音曲の歴年に假借して戯場往言小説ぶへゝ妄味遂格せう図て今太平記の稜書と模写し全部六冊器〻実を傳へんとするハ悪種を蒔ゝ〻ハ禍と緣をとるをこゝハ祥を得るの理を迷て黄口の児童に善種とをしめるゝ〻

文政己孟月

以短才庸愚
汚大任重職
是乱世根本
後醍醐天王怒患
偏因敖
慾器
高武蔵守師直

天性の葉質
ふしそ一回
笑る眸史
金谷千
樹の花蕚
と耻て四方の
山風ま誘引風ま者ら容貌ハ
銀漢万里の月恥を始ゑて
五更の雪ホ
恨例べし
妻ふうき
かをるのうちま
つまれて
風ま匂へ
花のおりうち
塩谷之妻
西久臺内侍

妙吉侍者 怨怪

現世一ふして志の分れざるの私怨と全くと
いく妙吉侍者 性強怨の怨を余を
おそれくと利まる
者天必これを福ひ
人と賊ふ者ハ天必
然報をひきて順直の
積悪を多ふ輪廻
業因のいたるべし

並びに語

暦数元年の末より四夷八蛮〳〵王化を助て大軍同時よりおこり〳〵
今はとや聖運啓けぬと見へるより北畠顕家公・新田義
貞ゑりの流矢の為に命を亡し剣奥州十四向の徳章
渡海の雄風に放されて行方知らずと聞へしかば世間さそとや
あわひ久し結構入道の息大蔵少輔も父の遺云を背きて
降人になりぬ其方賀茂三郎入道も主の字拝領をの子名
加〳〵青丸を取ぬ流て長利は
主従の礼儀を乱り己が威
勢を恐ぬ心ゑを以時新田の
子族尚和ゑて弊くまとそこ
ろ行宮をの連枝
いくとも猛虎の
朱めれば涙眼
もをを吊て豆い時
の変有んとを

時を待て恐くは出い〳〵あると
擂は公敬王宮を翔れるゆでをくは
むかし〳〵百歩の威を変ひ悪公をくれる身の
屬し
待ぞりゑり天下の危ゑり〳〵時ぞ和もとの機をも

ゑゑ〳〵後を定め欲を忍ず一せ一大家の氏族高家の学ゑ能るく業をして
執階不沢の賞よあづゑり剣よあゑ〳〵法よあゑ〳〵して数濤別勲の誠を主どるえ下めの
わどこそ朝敵の名をそゑりて毎年天子を仰ぎ中伸ゆてあゑ〳〵其比天下の武徳
不掃〳〵して公家あゑてもゑきぞゑく月々年々諸司格勤の亜所らの人よおよび〳〵仕ぬを
叔房禁裏仙洞の庭までも武家御所〳〵して為ことをゑ〳〵ゑる中曲あり重陽の
宴女もゑえ〳〵て白馬節会の節会もおこなわ
殿中執事高武義せる所巡武門の指揮
所巡あづゑ〳〵をといふことゑゑれば三家の台捕
五門の曲阜も執政侍所の名よ賄ひを
されば約言宰相ゑんど路次よりの合をゑんでも輩をまるび
指をさして経慢〳〵ゑるあらぞゑ五家の人ぐゑ〳〵らひも
ゑゑ〳〵ゑ武言をつひ考もゑる上ゑ折鳥帽よ敬をあゑ〳〵して
武家の人は移はんとゑ〳〵れども之拝舞の体さぐよ
ゑゑめて家分の位をの外よさぐゑれば公家ゑもつゑぞ
武家ゑもゑぞとぞ人よゑること上結ゑ執事の私より中ゑとぞ
ゑ執ゑ高所巡ゑ上ゑ城権尖く奏侍驕慢さぐゑ〳〵ゑゑ人よゑる

本堂建立

滑稽堀之内詣後編
雑司ヶ谷記行 全二冊
十返舍一九著
英泰堂

24L
43

新撰藏版目録

深川櫓町 伊藤與八兵衛

伊呂波由縁藻澤 全六冊 種彦作 國貞画

俊名手本團扇張習 全三冊 南嶺作 春亭画

善光寺由来記 全二冊 五蘭作 春亭画

皐下長生男 全二冊 一九作 春亭画

高師直實傳 小夜衣 全六冊 一九作 国貞画

續膝栗毛十一編 十返舍一九作 全二冊
初編、追く出来あつて、尚年後尾を不拾段かさて書号〳〵ゝ〳〵く先十一編二冊さし出し本已来全冊未だ帰出来まて出板せしむ

滑稽 堀之内詣 同作 全二冊
生まれ出来尚年後補〳〵出板を

堀内詣後編 ざこ寝記行 同作 全二冊
ひざくり毛まひとしくるるのかしこ
ことものてふあんしるるの

狂歌当てこ俵 景画積 全二冊
三角の秀逸のことをひまとふ事
のあり〳〵きことあつめて出板を